

## 1 沙流川総合開発事業平取ダムの目的及び内容

沙流川総合開発事業平取ダムは、沙流川水系額平川の北海道沙流郡平取町にダムを建設し、洪水調節、流水の正常な機能の維持及び水道用水の供給を行うものである。

平取ダム建設の目的及び内容は、以下に示すとおりである。

### 1-1 事業の目的

#### (1) 洪水調節

平取ダムの建設される地点における計画高水流量毎秒 2,050 立方メートルのうち、毎秒 1,750 立方メートルの洪水調節を行う。

#### (2) 流水の正常な機能の維持

下流の既得用水の補給等流水の正常な機能の維持と増進を図る。

#### (3) 水道

平取町に対し、新たに 1 日最大 1,200 立方メートル、日高町に対し、新たに 1 日最大 1,400 立方メートルの水道用水の取水を可能ならしめる。

### 1-2 事業の内容

#### (1) 事業の種類

国土交通省北海道開発局が行うダム新設事業

#### (2) 事業実施区域の位置

事業実施区域の位置は、沙流川水系額平川の北海道沙流郡平取町内で、図 1-1 に示すとおりである。

#### (3) 事業の規模及び総貯留容量

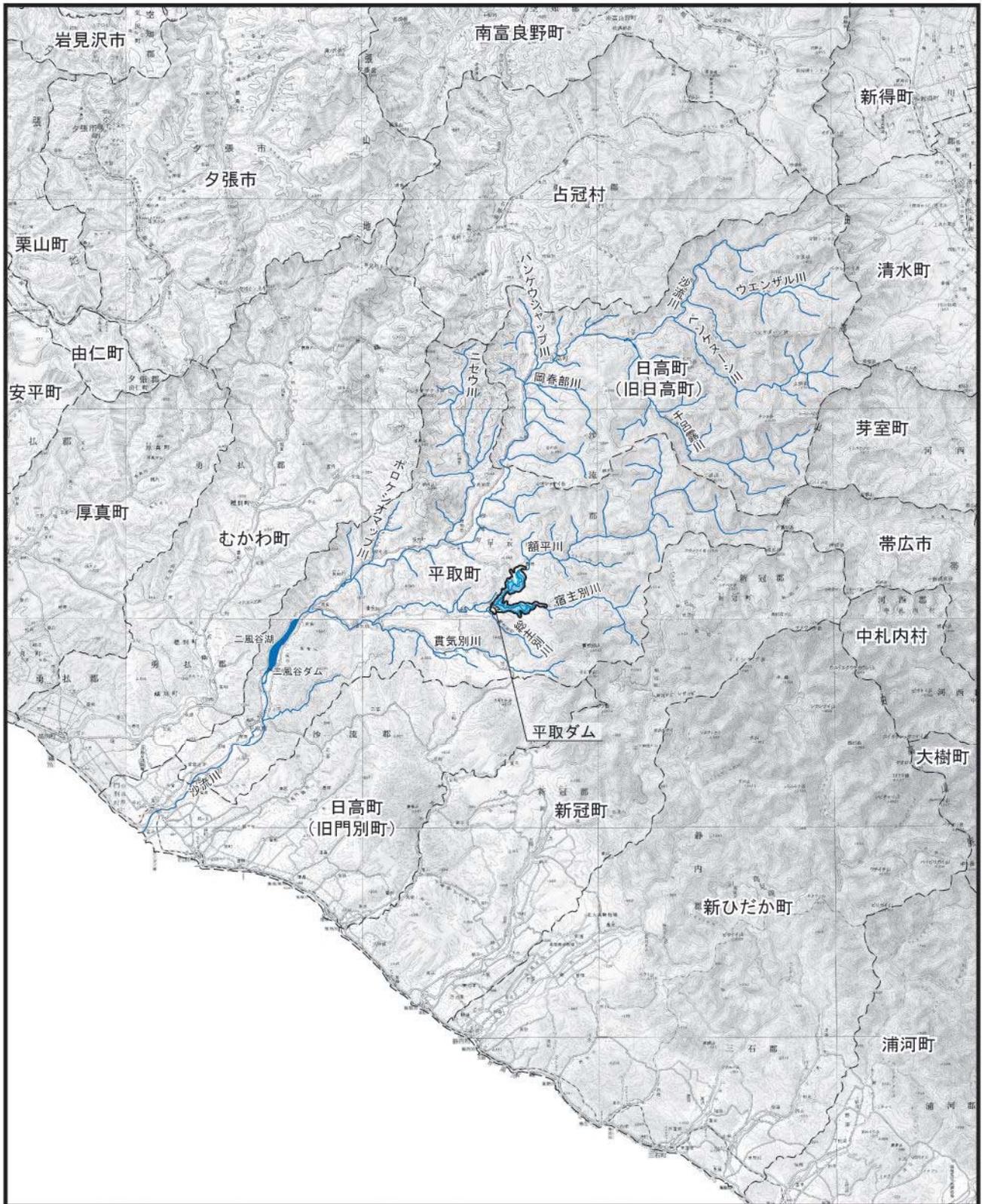
貯水面積：3.1km<sup>2</sup>（サーチャージ水位における貯水池の区域の面積）

1.3km<sup>2</sup>（常時満水位における貯水池の区域の面積）

0.3km<sup>2</sup>（制限水位における貯水池の区域の面積）

総貯水容量：45,800,000m<sup>3</sup>

有効貯水容量：44,500,000m<sup>3</sup>



凡 例

-  ダム堤体
-  貯水予定区域
-  対象事業実施区域
-  市町村界

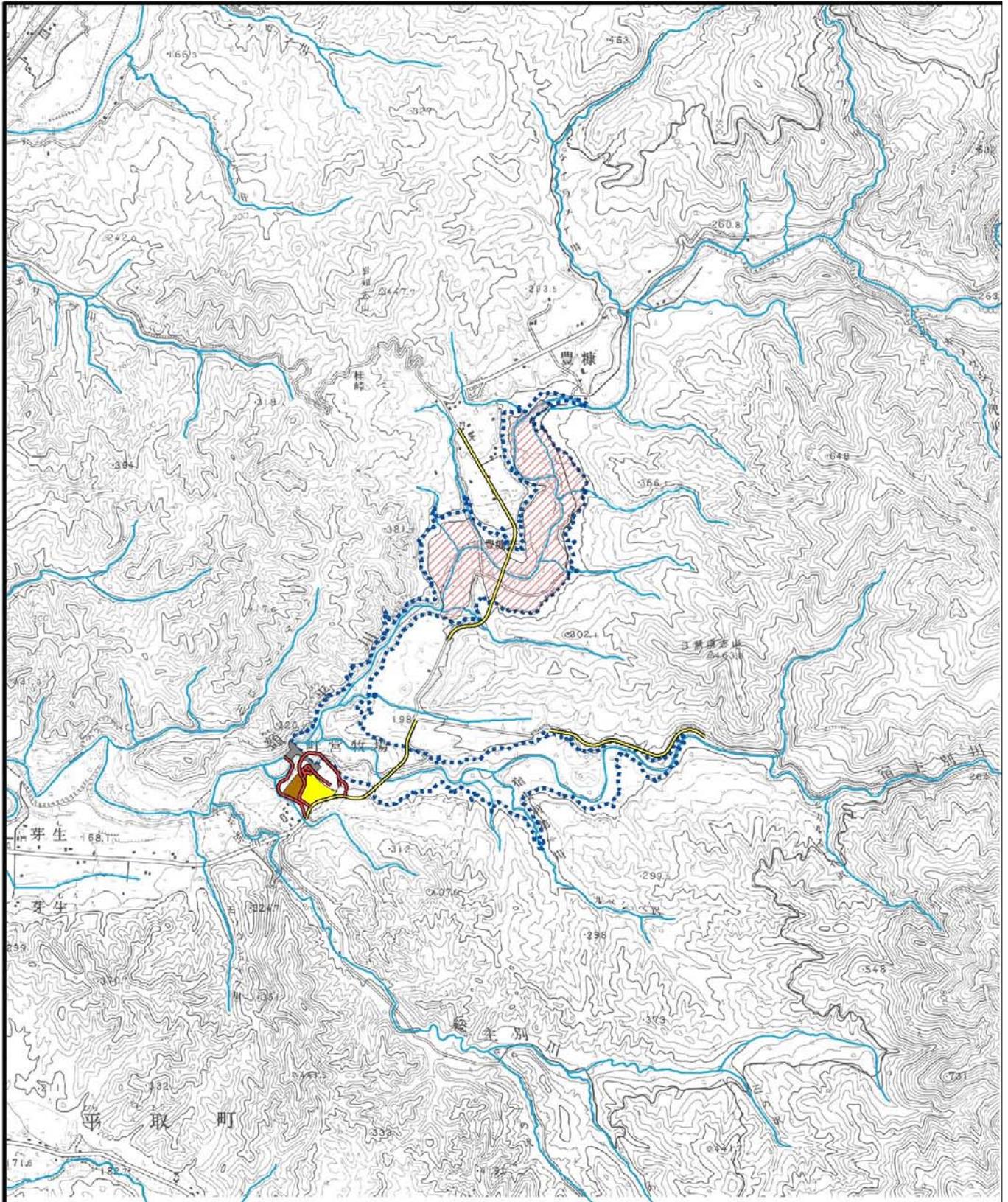


Scale 1:500,000

0 5 10 20km

図1-1(1)  
対象事業位置

注) 平成18年3月に、市町村合併により、旧日高町と旧門別町が日高町へ、旧鶴川町と旧穂別町がむかわ町へ、旧静内町と旧三石町が新ひだか町へ変更した。



凡例

-  ダム堤体
-  貯水予定区域
-  対象事業実施区域
-  付替道路予定地
-  工事用道路予定地
-  仮施設予定地
-  建設発生土処理地
-  骨材採取地



Scale = 1:50,000

0 0.5 1 2 km

図 1-1 (2)

対象ダム事業実施区域

(4) ダム容量配分

平取ダムの容量配分は、図 1-2 に示すとおりである。

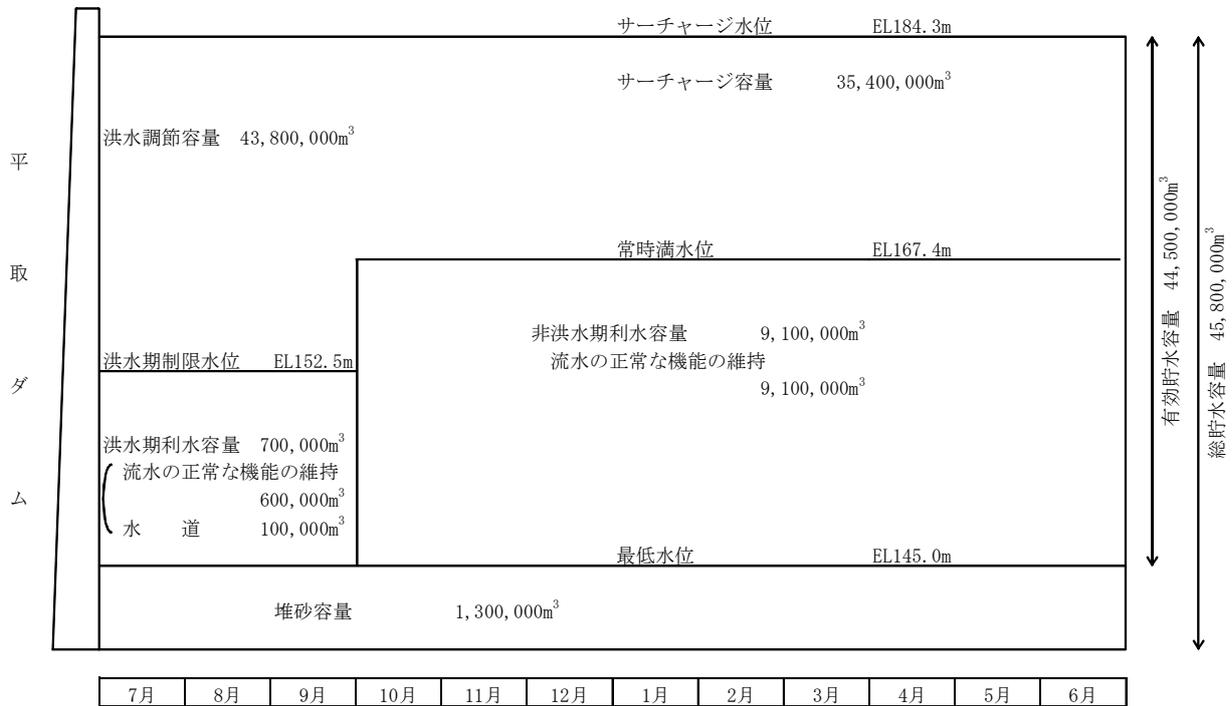


図 1-2 平取ダムの容量配分

(5) 事業の規模及び形式

1) ダムの堤体の規模

平取ダムの堤体の規模に関する事項は、以下に示すとおりであり、また、ダム堤体平面図は図 1-3 に、ダム堤体上流面図は図 1-4 に、ダム堤体標準断面図は図 1-5 に示すとおりである。

- 集水面積 : 234.0km<sup>2</sup>
- 堤 高 : 56.5m
- 堤 頂 長 : 350m
- サーチャージ水位 : EL. 184.3m
- 常時満水位 : EL. 167.4m
- 制限水位 : EL. 152.5m
- 最低水位 : EL. 145.0m

2) ダムの堤体の形式

形 式 : 重力式コンクリートダム



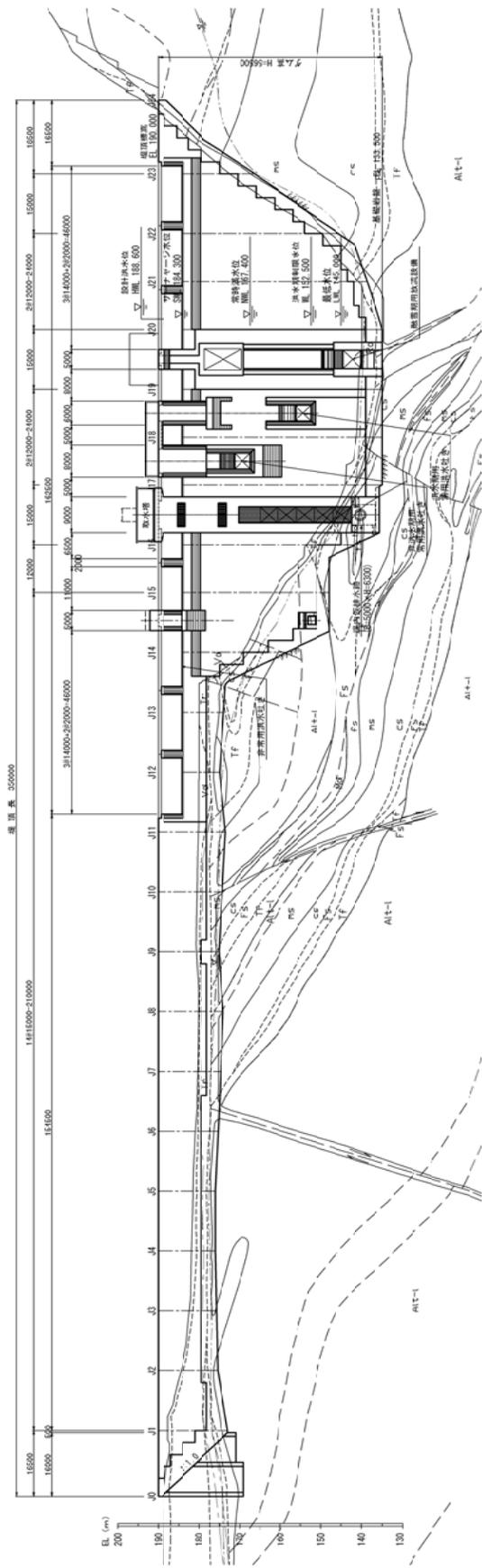


图 1-4 ダム堤体上流面図

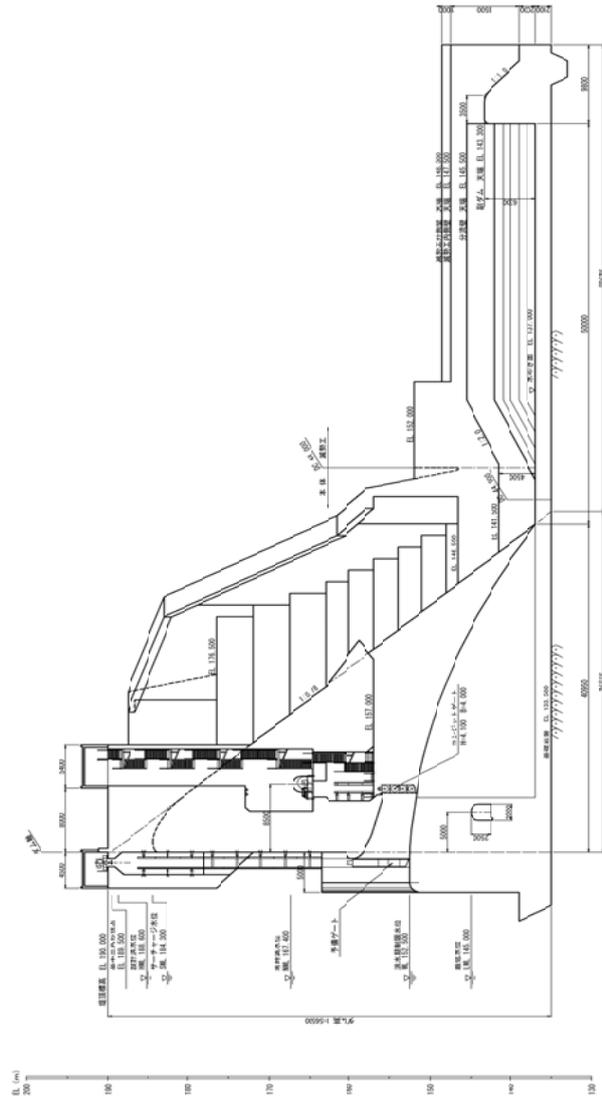


图 1-5 ダム堤体標準断面図